共創未来

どこシル伝言板®

動画で確認

多賀城市認知症高齢者等見守りシール活用事業

どこシル伝言板® とは？

認知症等で行方不明になった際、衣服等に貼ったQRコードが読み取られると、保護者へ**瞬時に発見通知メールが届きます**。発見者はQRコードを読み取ると、**ニックネームや注意すべきことなど対処方法がわかる**ので安心です。**チャット形式の伝言板だからやりとりは簡単**。お迎えまで迅速に行えます。

どこシル伝言板® の特徴

読み取ると発見者の手順を確認できます

準備はこれだけ

1. スマホのメールアドレスを用意する
2. 登録シートの記入
3. ラベルシールの貼付け

耐洗ラベル

衣服等にアイロンで貼付けます

蓄光シール

持ち物等に貼る暗闇で光るシール

24時間365日OK

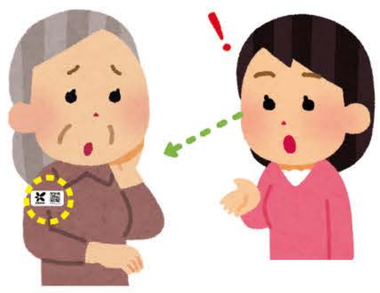
夜間も伝言板を通じてやりとりが可能。登録した方へ瞬時に発見通知メールが届きます。

個人情報の記載不要

氏名・住所・連絡先の記載は不要なので安心です。

声かけをしやすく

ラベル・シールを貼っておくことで、発見者が声をかけるきっかけになります。



耐洗ラベル（アイロン可のもの）

右上腕部

背面 襟元

蓄光シール（アイロン不可のもの）

バッグ（内側）

財布（内側）

ナイロン素材

杖

お問い合わせ

多賀城市保健福祉部介護・障害福祉課

電話：**022-368-1498**

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

どこシル伝言板® 登録から行方不明→保護→ご帰宅までの流れ

1 事前受付 初期登録

ケアマネジャー等に相談しながら**登録シート**を記入します。登録シートをもとに自治体にて情報登録後、ラベルシールが配付されます。

2 ラベルシール 貼付け

配付された耐洗ラベルと蓄光シールを衣服・持ち物等に貼付けます。春夏秋冬物全ての衣服等に貼りましょう。耐洗ラベルは180℃のアイロンで圧着します。

行方不明→保護

3 QRコード読取

4 読取通知 メール受信

事務局も受信

発見者がQRコードを読み取るだけで自動的に読取通知のメールが届きます

5 情報の確認 現在地入力

警察や病院が保護した場合のみ、電話番号の記載が可能です

6 発見通知 メール受信

事務局も受信

発見者が発見情報を入力送信すると自動的に発見通知メールが届きます

7 伝言板でやりとり

8 お迎え→ご帰宅

登録シートが重要！

どこシル伝言板登録シート 説明書1ページ 3 の登録で使用する入力用のシートです

どこシル伝言板で保護対象者情報登録をするための入力用にご記入ください

記入日　年　月　日	保護対象者 ID
❶ 保護対象者のニックネーム ※呼ばれて返事をしてもらえる愛称 ※個人情報保護の観点から、氏名（姓名・フルネーム）での登録は禁止です 例.「お父さん」「先生」等、ご自宅や職場で呼ばれていた愛称等	
❷ 生年月日（年月まで）	西暦　年　月
❸ 性　別	男　・　女
❹ 身体的特徴 ※身長や体型、メガネの有無、よく身につけるものなど、できるだけ詳しく記入します 例.① 身長150cm　② 中肉中背　③ 眼鏡使用	
❺ 既往症　例.① 認知症　② 糖尿病 ※今までにかかった大きな病気など入力します	
❻ 保護時に注意すべきこと ※発見した方へのアドバイスとなります。症状に対する具体的な対応方法を記入します 例.・右耳が遠いので、左耳に話しかけてください ・「おじいさん」と話しかけると怒りやすくなるので、「先生」と話しかけてください ・汗や震えがありましたら、低血糖の可能性がありますので、所持している飴をなめるように勧めてください	Point! 症状に対しての対応方法をご記入ください
❼ 発見通知メールアドレス ※発見時に通知を受けるメールアドレスです 迎えに行くことが可能な方を3件まで登録できます（例. 主介護者、ご家族、介護支援専門員等）	@ @ @

既往症や保護時に注意すべきことを詳細に記入しておくことで、**発見者がご本人に接する際の手助け**となります。ケアマネジャーに相談しながら、適切な情報を記入しましょう。

2024.3.21